# 旭ヶ丘キリストの教会
## 主日礼拝順序
２０２１年１月３日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

| | | |
|---|---|---|
| 黙　　祷 | | 一　同 |
| 讃　　美※ | 讃美歌3「天地の御神をば」 | 一　同 |
| 主の祈り※ | （聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください） | |
| 讃　　美 | 讃美歌217「あまつ真清水」 | 一　同 |
| 教会学校 | 絵本「アルタバンの旅」 | 牧　師 |
| 讃　　美 | 讃美歌216「あぁ麗しきシオンの朝」 | 一　同 |
| 聖書朗読 | ダニエル9:1-9 | |
| 奨　　励 | ダニエル書の福音(第９回) | 牧　師 |
| 主　　題 | 「神様が待っていた祈り」 | |
| 讃　　美 | 讃美歌355「主を仰ぎ見れば」 | 一　同 |
| 献　　金 | 献金と感謝の祈り | |
| 聖　　餐 | | |
| 頌　　栄※ | 讃美歌546「聖なるかな」 | 一　同 |
| 祝　　祷※ | | 牧　師 |
| 来週の箇所 | 黙示録第１章 | |

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

## 旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

**《今週の歩み》**
１／３（日）聖日礼拝
／４（月）
／５（火）
／６（水）14:00牧師祈り会
／７（木）10:00聖研
／８（金）
／９（土）13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

**《祈りの課題》**
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

### 「月日をかけて分かるもの」
藤木正三著「系図のないもの」（東京：近代文芸社，2000）

イエスが宣教を始められたのは、およそ３０歳の時でした。その年までイエスは一体何をしておられたのでしょう。…月日をかけなくても分かるものは幾らでもあります。しかし、生きることに関する知恵は、月日をかけなければその人のものになりません。信仰もまた、生きることに深く関わることとして、そうなのです。

**「涸れた谷に鹿が水を求めるように**
**神よ、私の魂はあなたを求める。**
**神に、命の神に、私の魂は渇く」（詩編42篇2－3節）**
**「主の庭を慕って、私の魂は絶え入りそうです。**
**命の神に向かって、私の身も心も叫びます」（詩編84篇３節）**

「命の神」を慕う30年の月日が、宣教に先立って必要だったのです。「命の神」に生かされて、イエスの人を見る目は、人間を民族や、性や、職業や、からだの状態や、財などから見るのではなくて、そのような一切の外的なものにとらわれずに、あくまでも命として、一人の人間を見る単純さを帯びます。**「私が来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである」**と言われたイエスの目には、その単純さが輝いています。

たった一回の命を今ここで生きている一人ひとりを、欠点も、失敗も、悲しさも、愚かさもそのままに、その人をその人として見る単純さが、イエスの目にはあります。すべての人を命において見るそういう単純さに、「命の神」に生かされているイエスの面目があるのです。そして、まさにそこにおいてユダヤ人イエスは、ユダヤ民族を越えられたのでした。